



● 第2回学校評議員会を開催しました ●

学校教育法施行規則に則り、本校においても「地域に開かれた学校づくり」をより一層推進するために、学校評議員を設置しています。

学校評議員は、教育に関する理解及び識見を有する4名の方をお願いし、学校運営に関してそれぞれのお立場からご意見を頂いております。

《 今年度の学校評議員 》		
1	安田 清克 様	福田郵便局長
2	阿部 洋子 様	福田保育所長
3	林 昭雄 様	行政区長, 元PTA会長
4	本田 喜孝 様	現PTA会長

11月29日(月)に、今年度2回目の学校評議員会を開催し、以下の内容で会を進めました。

① 今年度の教育活動(中間報告)について

今年度のこれまでの本校の取組を、「重点目標」「知・徳・体」「社会に開かれた学校」の観点から、校長が説明しました。

② 「学校評価」の結果について

先日保護者の皆様にご協力を頂きました「学校評価アンケート」の集計結果及び考察について、教頭が説明しました。(「学校評価結果」は後日、保護者の皆様にもプリントにてお伝えします。)

③ 授業参観

各学年の授業の様子を参観していただきました。(授業の様子↓)

④ 懇談・学校への提言
(評議員の皆様より)

◆ 子ども同士が対話や話し合いをしながら学習を進めているのを見て「令和の時代の教育」であることを改めて感じた。

◆ 福田小の学力が高いのは、先生方の指導の成果であり、日頃丁寧に指導されているのが子どもの言葉や姿から分かった。

◆ 学校評価の「教師」の自己評価が低いのが、もっと高い評価でもよいのではないかと。授業を参観して、先生と児童の関係がとても良好であるのが伝わってきた。

◆ 学校だより「観瀾」をぜひカラー版で配付してほしい。(ご要望を受け、今号よりカラー版を配付いたします。なお、学校ホームページにこれまでの「観瀾」カラー版を掲載しています。ぜひご覧ください。)

